

岩井 美佳
内田 望美
坂本 英駿
新村 和泉
三輪 瑛士



2019

2.14 THU — 2.19 TUE

しいのき迎賓館 ギャラリーA・B

開場時間 : 10:00-18:00 入場無料 会期中無休

主催: 金沢美術工芸大学 共催: 石川県政記念しいのき迎賓館

金沢美術工芸大学大学院 博士後期課程

一年研究制作展

post report

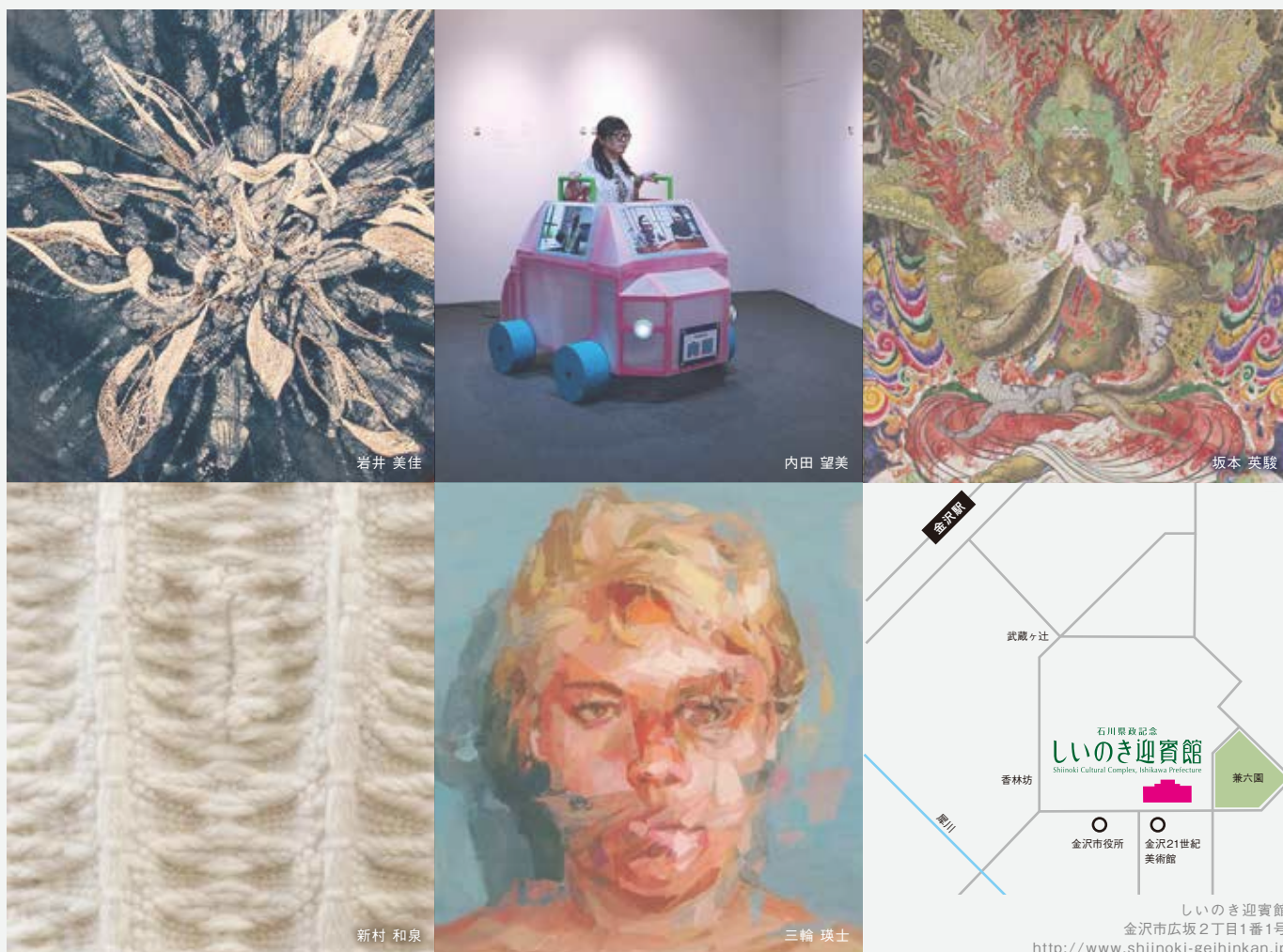
金沢美術工芸大学大学院博士後期課程1年である私たちは、出自や経歴はもとより扱う素材や技法もそれぞれ大きく異なり、さらに日々の関わりも決して多くはない。距離感はずいぶん大海を隔てた港のようでもあるが、しかし互いへの意識は常に向き合っている。今回、そんな5つの港から作品を持ちよっては一時的に特定空間にて異文化の同居を試みた後、元の場所へ運び戻すという機会が設けられた。それがこの研究制作展である。「port◆Report」ともいえるこの過程において、独自に研究を進める私たち5名の成果がいかなる衝突あるいは交流を生むのか。また帰途の荷に表れる変化とその影響はどのようなものが期待されるか。私たちはそれらを記す途上の報告書(Report)として、本展覧会を開催する。

美術工芸研究科博士後期課程1年一同

平成30年度 博士後期課程1年 研究制作展「port◆Report」によせて

このたび金沢美術工芸大学は、大学院美術工芸研究科の博士後期課程1年に在籍する美術、工芸領域の5名の研究作品を展示公開いたします。大学院の博士後期課程は、芸術における制作や理論を高度に探求し、自立した活動を行うために必要な能力を備えた芸術家と研究者の養成を目的としています。博士号の学位取得には学内外での研究発表が不可欠であり、本展もその一環と位置づけています。展覧会のタイトルは「port◆Report」。ラテン語のportareに由来するportには、港という意味とともに、運び入れ、運び出すという意味があります。個々の作品が運び入れられ、展示室で出会うとき、共鳴し、たがいに学び得る大切な何かに期待しています。3年間の課程の1年目の研究Reportとして、学外で広く一般に公開し、その成果を問う貴重な機会です。みなさま、どうぞご高覧ください。

金沢美術工芸大学 学長 山崎 剛



岩井 美佳 Mika Iwai

染織分野

内田 望美 Nozomi Uchida

油画分野

ギャラリートーク

2.14 THU 17:00 -

坂本 英駿 Hidetoshi Sakamoto

日本画分野

オープニングレセプション

2.14 THU 18:00 -

新村 和泉 Izumi Shimmura

染織分野

(どなたでもご自由にご来場ください)

三輪 瑛士 Eiji Miwa

油画分野